2025年9月期 4Q 決算ハイライト



株式会社プレサンスコーポレーション





2025年11月14日リリース

I.2025年9月期 業績報告



連結損益計算書 要約

- ・ 前年同期比:売上高は増加、営業利益・経常利益・当期純利益は減少
- 今期メルディアD C とその子会社3社は、決算期変更により15ヶ月の変則決算

	24/9期 4Q 実績 '23.10.1~'24.9.30		'25/9期 4Q 実績 '24.10.1~'25.9.30			'25/9期 計画 '24.10.1~'25.9.30		年間計画に対する
	金額 (百万円)	構成比	金額 A (百万円)	構成比	前期比	金額 B (百万円)	構成比	進捗率 A/B
売上高	180,745	100.0%	227,180	100.0%	125.7%	218,624	100.0%	103.9%
売上原価	135,059	74.7%	177,701	78.2%	131.6%	174,199	79.7%	102.0%
売上総利益	45,686	25.3%	49,479	21.8%	108.3%	44,424	20.3%	111.4%
販管費	18,075	10.0%	22,214	9.8%	122.9%	23,378	10.7%	95.0%
営業利益	27,610	15.3%	27,264	12.0%	98.7%	21,046	9.6%	129.5%
経常利益	28,015	15.5%	26,274	11.6%	93.8%	20,062	9.2%	131.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	21,017	11.6%	18,343	8.1%	87.3%	13,591	6.2%	135.0%

前期比: ・メルディアDCおよびその子会社3社の決算期変更により、売上高・売上原価・販管費が大幅に増加

・売上総利益率: 3.5ptダウン : 商品構成の違い (メルディアDCとの連結によって、マンション販売に比べて 粗利率が低い請負建設業が増加したことによるもの)

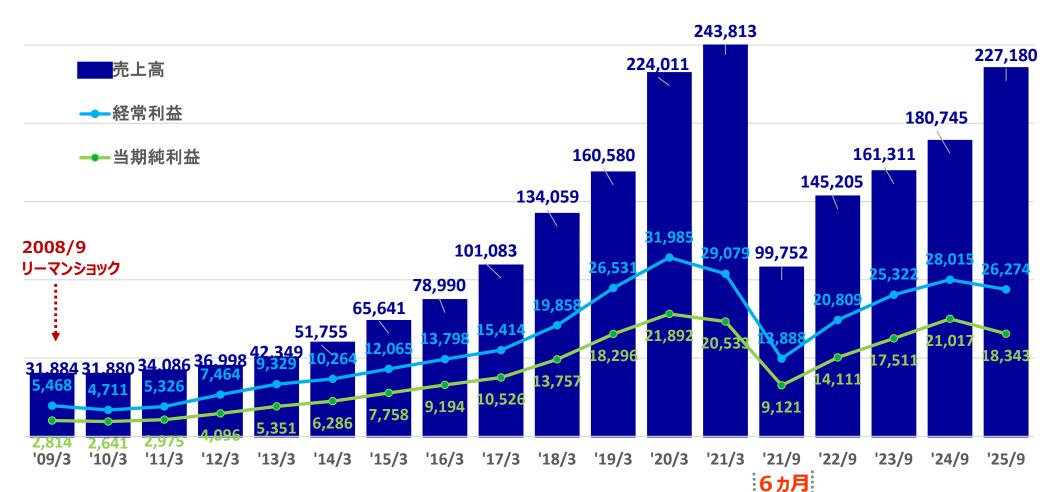
・前期 持分法投資利益687百万円(営業外収益)、負ののれん発生益1,256百万円(特別利益)を計上

計画比: ・堅調な売上高と販管費の削減により、各段階利益において計画を大きく上回る結果となった。



業績の推移

- ・ リーマンショック以降、土地仕入れを継続的に強化し、11期連続で最高売上高を更新 ('11/3期~'21/3期)
- ・ '21/3期に棚卸資産を評価損計上及び売却した為、'21/3期の利益及び'21/9期の売上・利益が縮小
- ・ '22/9期以降、堅調な不動産販売やメルディアDCの買収等により、再び増収基調を継続





主要商品の売上実績

	24年9月期 4Q 実績				'25年9月期 4Q 実績				'25年9月期 年間計画	
	'23.10.1~'24.9.30				'24.10.1~'25.9.30				'24.10.1~25.9.30	
	数量金額		Ą	数量		金額		金額		
主要商品	戸数	前期比 (%)	(百万円)	前期比 (%)	戸数	前期比(%)	(百万円) A	前期比(%)	(百万円) B	進捗率 A/B
ワンルーム マンション	3,797	107.0%	72,023	115.1%	4,244	111.8%	82,119	114.0%	80,620	101.9%
ファミリー マンション	1,711	93.5%	67,370	95.6%	1,625	95.0%	63,578	94.4%	66,960	94.9%
戸建	274	125.7%	10,505	118.2%	530	193.4%	20,314	193.4%	18,961	107.1%
中古 マンション	800	130.1%	13,692	143.4%	1,065	133.1%	19,663	143.6%	14,002	140.4%
合計	6,582	106.0%	163,592	108.0%	7,464	113.4%	185,676	113.5%	180,543	102.8%

前期比: ワンルームマンション・戸建・中古マンションは大幅増加、ファミリーマンションは微減

・ワンルームマンション: 戸数 +447戸、売上 +10,096百万円 ・ファミリーマンション: 戸数 ▲86戸, 売上 ▲3,792百万円

・戸建: 戸数 +256戸、売上 +9,809百万円 ・中古マンション: 戸数 +265戸, 売上 +5,970百万円

計画比: 合計では年間計画(2024年11月14日 開示 業績予想)の微増での着地

・ファミリーは減少したものの、他の商品群は堅調に推移した。特に、中古マンションは大幅に上回る結果となった。



連結貸借対照表 要約

		'23年9月末		'24年9月末		'25年9月末		
		実績 (百万円)	構成比	実績 (百万円)	構成比	実績 (百万円)	構成比	増減 (百万円)
流動資産		248,889	91.4%	300,195	92.6%	328,714	93.3%	28,519
	内、現金及び預金	110,147	40.4%	101,779	31.4%	103,718	29.4%	1,939
	内、販売用不動産	8,171	3.0%	23,867	7.4%	21,435	6.1%	▲2,431
	内、仕掛販売用不動産	126,241	46.4%	162,215	50.1%	190,546	54.1%	28,331
固定資産		23,430	8.6%	23,864	7.4%	23,780	6.7%	▲84
資産合計		272,319	100.0%	324,060	100.0%	352,495	100.0%	28,434
流動	負債	32,528	11.9%	33,935	10.5%	41,109	11.7%	7,174
	内、短期有利子負債	10,952	4.0%	12,028	3.7%	19,753	5.6%	7,724
固定	負債	63,524	23.3%	94,116	29.0%	99,160	28.1%	5,044
	内、長期有利子負債	63,266	23.2%	93,372	28.8%	98,383	27.9%	5,011
負債合計		96,052	35.3%	128,051	39.5%	140,269	39.8%	12,218
純資産合計		176,266	64.7%	196,009	60.5%	212,225	60.2%	16,216
負債純資産合計		272,319	100.0%	324,060	100.0%	352,495	100.0%	28,434

主な増減要因: '24年9月末との比較

流動資産: 現預金+1,939百万円、販売用不動産▲2,431百万円、仕掛販売用不動産+28,331百万円

固定資産: 賃貸不動産▲244 (ワンルームマンション5棟を賃貸用不動産から販売用不動産への振替。4棟を仕掛販売用不

動産から賃貸用不動産へ振替。中古マンションの保有数増加)

負債: 金融機関からの有利子負債計+12,735百万円、電子記録債務▲981百万円、前受金+1,431百万円、

未払法人税等▲1,346百万円

純資産: 当期純利益計上額18,343百万円、配当金の支払い▲1,665百万円、非支配株主持分▲1,255百万円

自己資本比率: 60.2% ('24年9月末から0.3ptダウン)

Ⅱ.2026年9月期 業績見通し



2026年9月期 業績見通し

- 前年同期比:売上高は8%増収、各段階利益も増益の見通しで、当期純利益は5.2%増益
- 持続的な成長に向けた積極的な投資・取り組みを通じて、事業領域のさらなる拡大を実現する

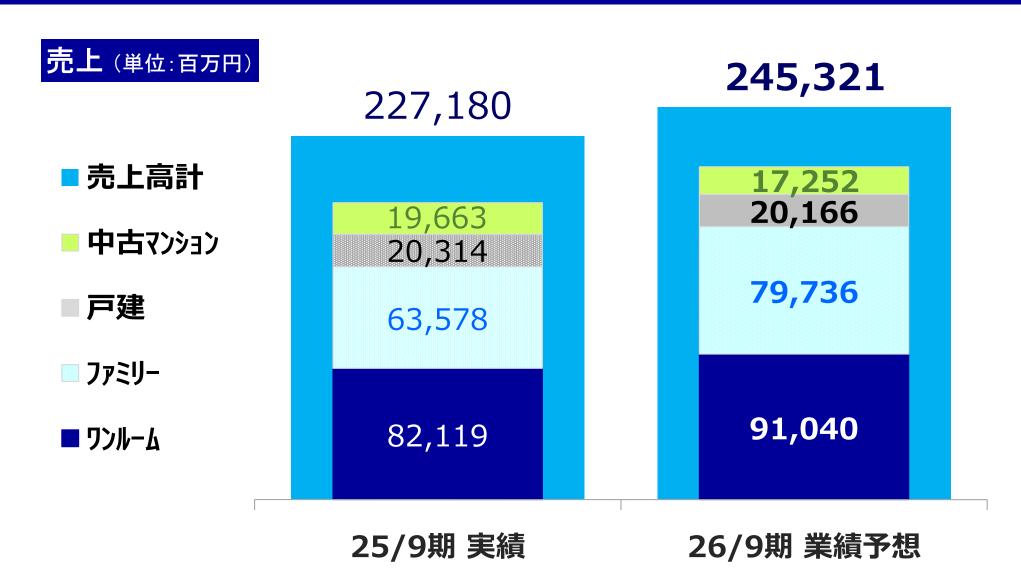
(単位:百万円)

	'25/9期 実績	'26/9期 計画	前期比			
	23/3朔 天根	20/9税 前凹	増減額	増減率		
売上高	227,180	245,321	+18,141	108.0%		
営業利益	27,264	29,512	+2,248	108.2%		
経常利益	26,274	27,975	+1,701	106.5%		
当期純利益	18,343	19,297	+954	105.2%		

- ・ 子会社の経営体制の変更を行い、販売体制の強化およびサービス品質向上を実施することで増収増益を実現する
- ・ 人件費や原材料費等の高騰を、商品付加価値向上による売上増加や販管費削減により、利益額の拡大を目指す



2026年9月期 商品群別 業績見通し



ワンルームおよびファミリーの販売を伸ばすと同時に、商品の付加価値の向上により単価アップを図る



株式会社プレサンスコーポレーション

(注)本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、開示時点で入手可能な情報に基づき 判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいますので、実際の業績は、業況の変化などにより 異なる場合があります。

くお問合せ先>

株式会社プレサンスコーポレーション 経営管理本部

TEL: 06-4793-1650代 FAX: 06-4793-1651

E-mail: psc@pressance.co.jp